

保健事業と介護予防の現状と課題(イメージ)

令和2年4月一体的実施概要版(厚生労働省資料抜粋)

退職等

75歳

医療
保
険

被用者保険の保健事業 (健保組合、協会けんぽ)

- 特定健診、特定保健指導
- 任意で、人間ドック
- 重症化予防(糖尿病対策等)
保険者により、糖尿病性腎症の患者等に対して、医療機関と連携した受診勧奨・保健指導等の実施。
- 健康経営の取組
 - ・ 保険者と事業主が連携した受動喫煙対策や職場の動線を利用した健康づくりの実施。
 - ・ 加入者の健康状態や医療費等が見える化した健康スコアリングレポート等の活用。

国民健康保険の 保健事業(市町村)

- 特定健診、特定保健指導
- 任意で、人間ドック
- 重症化予防(糖尿病対策等)
 - ・ 保険者により、糖尿病性腎症の患者等に対して、医療機関と連携した受診勧奨・保健指導等の実施。
- 市町村独自の健康増進事業等と連携した取組

後期高齢者広域連合の 保健事業 (広域連合。市町村に委託・補助)

- 健康診査のみの実施がほとんど
- 一部、重症化予防に向けた個別指導等も実施

**国保と後期高齢者の
保健事業の接続の必要性
(現状は、75歳で断絶)**

**フレイル状態に着目した
疾病予防の取組の必要性
(運動、口腔、栄養、社会参加
等のアプローチ)**

**保健事業と介護予防の
一体的な実施(データ分析、
事業のコーディネート等)**

65歳

介護
保
険

介護保険の介護予防・日常生活支援総合事業等(市町村)

- 一般介護予防事業(住民主体の通いの場)
- 介護予防・生活支援サービス事業
訪問型サービス、通所型サービス、生活支援サービス(配食等)、生活予防支援事業(ケアマネジメント)

→保健事業との連携による支援メニューの充実の必要性

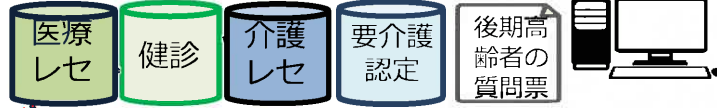
高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施（市町村における実施のイメージ図）

④多様な課題を抱える高齢者や、閉じこもりがちで健康状態の不明な高齢者を把握し、アウトリーチ支援等を通じて、必要な医療サービスに接続。

市町村が一体的に実施

医療・介護データ解析

- ②高齢者一人ひとりの医療・介護等の情報を一括把握
- ③地域の健康課題を整理・分析



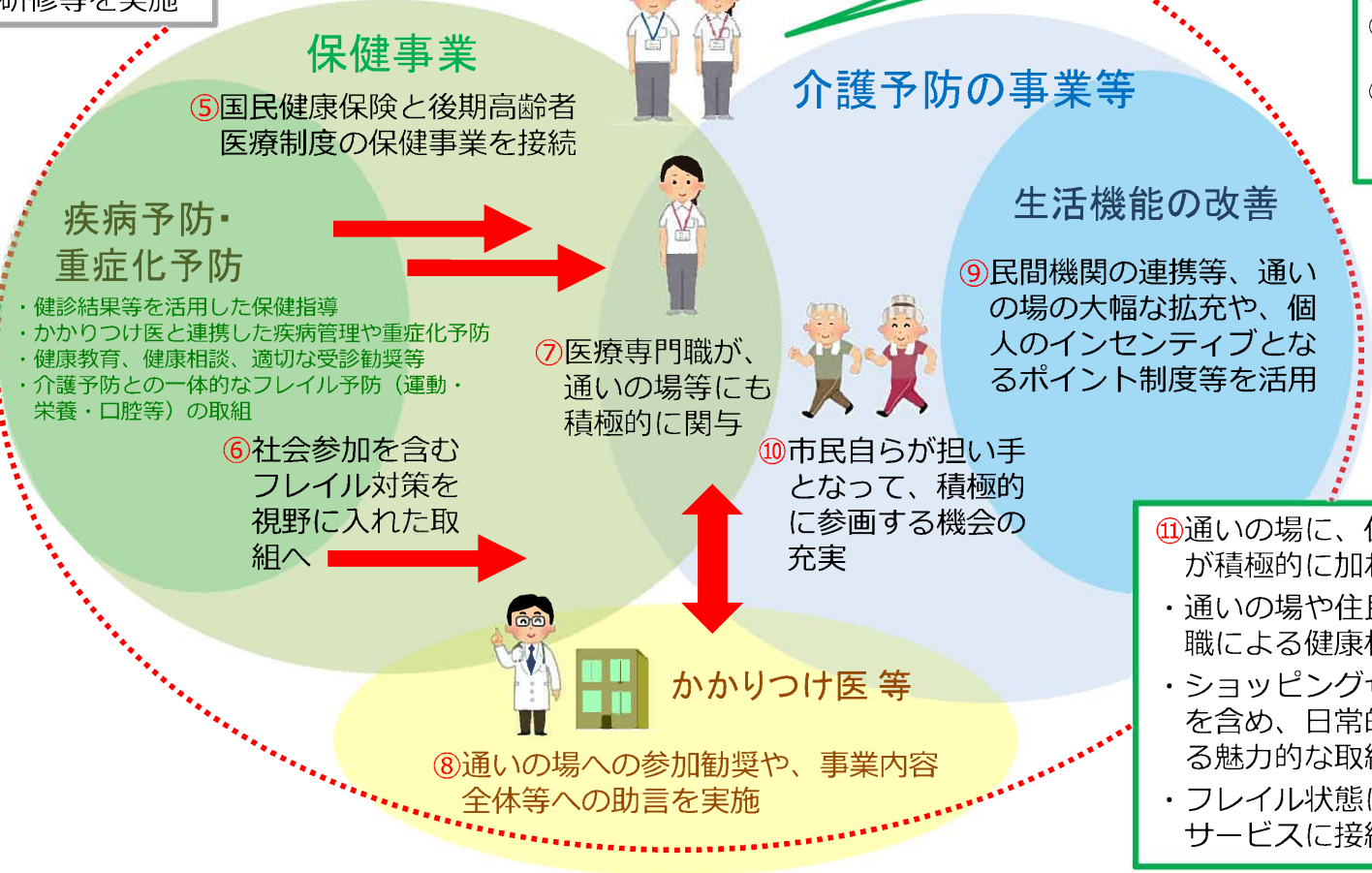
国保中央会・国保連が、分析マニュアル作成・市町村職員への研修等を実施

- ①市町村は次の医療専門職を配置
- ・事業全体のコーディネートや企画調整・分析を行うため、市町村に保健師等を配置
 - ・高齢者に対する個別的支援や通いの場等への関与等を行うため、日常生活圏域に保健師、管理栄養士、歯科衛生士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等を配置

経費は広域連合が交付（保険料財源＋特別調整交付金）

- 企画・調整・分析等を行う医療専門職の配置
- 日常生活圏域に医療専門職の配置等に要する費用（委託事業費）

高齢者
※フレイルのおそれのある高齢者全体を支援



⑤国民健康保険と後期高齢者医療制度の保健事業を接続

疾病予防・重症化予防

- ・健診結果等を活用した保健指導
- ・かかりつけ医と連携した疾病管理や重症化予防
- ・健康教育、健康相談、適切な受診勧奨等
- ・介護予防との一体的なフレイル予防（運動・栄養・口腔等）の取組

⑥社会参加を含むフレイル対策を視野に入れた取組へ

⑦医療専門職が、通いの場等にも積極的に関与

⑩市民自らが担い手となって、積極的に参画する機会の充実

かかりつけ医等

⑧通いの場への参加勧奨や、事業内容全体等への助言を実施

介護予防の事業等

生活機能の改善

⑨民間機関の連携等、通いの場の大幅な拡充や、個人のインセンティブとなるポイント制度等を活用

- ⑪通いの場に、保健医療の視点からの支援が積極的に加わることで、
- ・通いの場や住民主体の支援の場で、専門職による健康相談等を受けられる。
 - ・ショッピングセンターなどの生活拠点等を含め、日常的に健康づくりを意識できる魅力的な取組に参加できる。
 - ・フレイル状態にある者等を、適切に医療サービスに接続。

< 推進体制 >

【目標】健康寿命の延伸、平均寿命との差の縮小

健康・介護データを活用した健康課題の共有 支援体制構築 フレイル予防の周知・啓発

保険年金課

【専従保健師の配置】

- ・愛知県広域連合との連携
- ・事業の企画・調整
- ・地域の健康課題のデータ分析・対象者把握
- ・フレイル・生活習慣病周知啓発における庁内調整
- ・医師会・歯科医師会・薬剤師会との連携体制構築
- ・地域栄養士会との連携体制構築

【国民健康保険・後期高齢者医療保険】

- ・国民健康保険・後期高齢者医療制度保健事業の接続実施（糖尿病重症化予防事業）
- ・ハイリスクアプローチ（低栄養等）
- ・ポピュレーションアプローチ
- ・健診結果データを地域福祉課（介護予防事業等）へ提供

健康課

- ・健康課題に応じた地域でのポピュレーションアプローチ
- ・ハイリスクアプローチ（糖尿病重症化予防事業）※保険年金課と協働実施
- ・成人歯周病歯科検診内容（オーラルフレイル）の検討
- ・「日進市みんなですすめる歯と口腔の健康づくり条例」に関する連携・調整

福祉会館

- ・コミュニティサロン・おたっしやハウスの運営・管理
- ・高齢者の社会とのつながりの場の提供
- ・地域の拠点として健康づくりに関する情報等啓発

地域福祉課

- ・一般介護予防の充実
- ・つどいの場の取り組み支援
- ・つどいの場等で介護予防に関する普及・啓発
- ・専門職を活用した介護予防事業実施
- ・健診・医療・介護データを活用した介護予防事業実施
- ・地域包括支援センター・生活支援コーディネーター等との連携・調整
- ・ポピュレーションアプローチ
- ・ハイリスクアプローチ（低栄養等）※保険年金課と協働実施

介護福祉課

要介護認定やサービス利用状況等データの提供・分析